

作成年月日	令和3年12月1日
作成部局	健康福祉部感染症対策課

全県で感染情報を共有化するシステムの構築

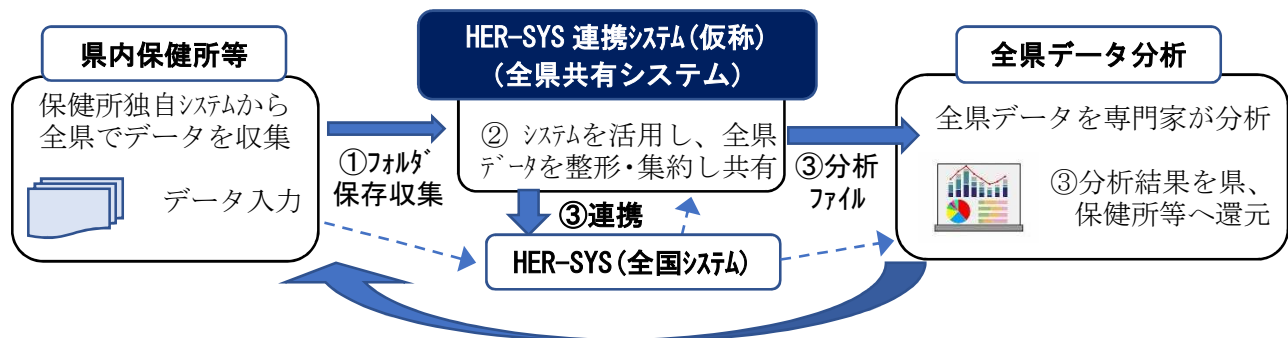
1 目的

次なる波に備え、これまで共有していた患者発生情報(性別、年代、発症日、居住地、感染経路等)に加え、全県の療養情報等(療養場所・期間、変異株、接種歴等)も含めた感染情報を用いた分析を推進するため、各保健所が保有する療養情報等の電子データを集約、整形し全県で感染情報を共有化する「HER-SYS 連携システム(仮称)」を構築する。

2 HER-SYS 連携システム(仮称)の概要

県、政令市・中核市の保健所が保有する感染情報を共有化するシステムを構築する。

- ①保健所が、保有する感染情報ファイルをシステム内に保存
- ②収集した全県分のデータを、自動的に整形・集約したファイルを作成
- ③集約したファイルで分析を行うとともに、HER-SYS(国システム)への一括入力を実施



3 導入のメリット

(1) 政令市・中核市の感染情報を含むデータ共有化と分析データの活用

感染症専門家の協力を得て、政令市・中核市の療養情報も含めた感染情報を分析し、県全体の感染状況の傾向把握や、今後の感染症対策の参考として活用する。

(分析例) ワクチン接種歴による感染リスク・重症化リスク評価、
地域毎での変異株感染情報を踏まえた感染リスク評価 等

(2) 各保健所の業務負担軽減

感染情報をデータベース化し、各種調査への活用や HER-SYS への入力を効率化することで、保健所の業務負担を軽減する。

<問い合わせ先>

兵庫県健康福祉部感染症等対策室感染症対策課 TEL: 078-362-3262